



サンステイ 通信

vol.19

障がい者グループホーム 「サンステイ」

東京都豊島区東池袋3-2-4
共永ビル3階

サンステイ共生福祉株式会社
広報担当：パラ
発行月（2023年9月）

TEL : 0120-915-531

FAX : 03-5927-9861

Newsweek日本版「Challenger」に サンステイが掲載されました！

国際ニュース誌 Newsweekは1933年に創刊され「世界三大情報誌」のひとつとして世界中で読まれています。その最新号（2023年9月12日号）でサンステイ共生福祉株式会社が紹介されました。弊社代表の津山が取材を受け、私達が目指すものについて説明しています。



記事の原寸大は弊社HPからお読みいただけます(^▽^)/

「誰ひとり取り残さない社会」を作り上げるために、私達は日々前進を続けています。皆様もご承知の通り「障がい者の地域移行」の実現には、まだまだ克服すべき課題が多く、特に社会全体への普及・啓発の努力が必要です。この記事で障がい者グループホームの紹介、また障がい者福祉全般の理解を深めるために、お使いいただければ幸いです。



津山謙

TSUYAMA YUZURU

サンステイ共生福祉株式会社 代表取締役社長

1973年山口県生まれ。筑波大学卒。ハーバード大学ケネディ行政大学院にて修士号(MPA)、早稲田大学大学院にて博士号(Ph.D.)を取得。2012年より10年間、国会議員政務担当秘書として国会に勤務。政界・立法機軸の傍ら、2019年以降、善徳福祉事業をスタート。

CHALLENGER

The Extra Edge

世の中のトレンドをリードする
話題のモノ、ヒト、コトなどを紹介

関わる全ての人々の幸せを、 最大化するグループホーム運営。

日本では2005年に障害者自立支援法（現在の障害者総合支援法）が施行され、障害者福祉のより一層の充実が目指されています。中でも、国が注力しているのが「障害者の地域移行」です。地域移行とは、障害者を持つ人が自らの意思で、居住地や住まいで、自分らしい暮らしを営むことと定義されています。障がいという個性をもっと活かすことが、すべての人は基本的な権利を有する同じ日本国民である程度の身の回りのことこそ自分でこなせる方も多くいらっしゃると思います。そうした方々への支援を適切に行うことで、地域の一員として幸せに自己実現していたら、それが地域移行の大きな目的です。

そう話す津山謙氏は、2012年に国会議員の政策担当秘書となり、数々の法律の審議や成立に関与。障害者に関する法制定の過程で多くの課題を目の当たりにし、2019年にサンステイの障害者福祉事業を開始した。

「国政に携わる中で痛感したのは、地域移行を進めるために必要なグループホームが全然足りないことと、その運営の難しさ。国としては各地域にグループホームを増やす必要を感じつつもベストなモデルを示せず、支援も十分ではありません。

そこで立法にも関わり、以前から障がいを持つ方々の支離に強い関心を持っていた私が、障がい者福祉そのものを家族に本当に安心して暮らしていただけるチームをつくらうと考えたのです。」

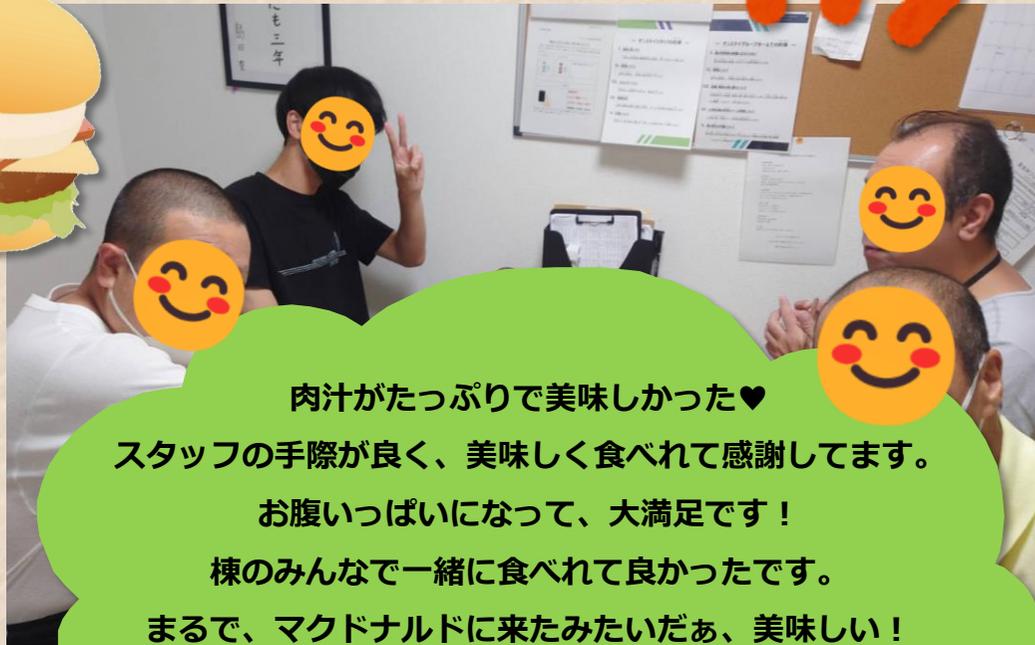
津山氏が自らの会社の、使った命と話すのが、多様な「障がい」と「心」に変え、誰一人取り残さない社会をつくること。現在はまだ埼玉の川越市に7棟、鎌倉市に2棟のグループホームを展開し、約50名の利用者の自立した暮らしを支援している。重視するのは、利用者の満足度の最大化と業務ローの効率化を同時に進め、良心的で優れた運営であるからこそ利益が生れ、スケールしていくという王道プロセスだ。

「雇用確保のたぐいでもっとはすべて行いたいが、スタッフのサービス残業はゼロ、夏休みや正月の休暇や年休消化、業務づけ業務増強でキャリアアップができる環境も用意する。それらすべてを実現するものが私たちが目指している。川越に続き、全国各地の自治体へと広げていきたいと考えています。」

関わる全員が幸せの最大化を目指して挑戦を続ける同社は、日本の障害者福祉を大きく前進させていく。

9月のイベント：お月見バーガーを作ろう！

9月9日に、サンスティのお月見ということで、各棟で月見バーガーを作りました！ 入居者さまからも、大好評でした 〽(o'▽`o)ノ♪



肉汁がたっぷり美味しかった♡
スタッフの手際が良く、美味しく食べれて感謝してます。
お腹いっぱいになって、大満足です！
棟のみんなと一緒に食べれて良かったです。
まるで、マクドナルドに来たみたいだあ、美味しい！
月見バーガー、またやりたいです！
豚肉が食べられないけど、トッピングを工夫してくれたので有難かったです。

